

令和2年度に向けた連携事業の市・大学における検討スキーム(案)について(市→大学)

月	市	大学
4		
5		
6		
7	各課へR2年度連携依頼シートの作成を依頼	
8	R2年度連携依頼シートのヒアリング (実施計画ヒアリングと同時)	
9		
10	R2年度連携依頼シートの確認後、大学へ渡す	
11	企画政策課査定	市からの連携依頼シートをもとに、大学の地域連携室の会議で連携事業の受諾の可否を決定する。
12	財政課査定	
1 中旬	財政課査定	
下旬	予算確定	
2	山陽小野田市・山陽小野田市立山口東京理科大学連携協議会を開催し、連携事業について報告する。	
3	予算成立	